

**北の物販倶楽部
謁見音声 書き起こし資料**

2015年6月28日 謁見収録 No.01

はじめに

◎【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◎【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。

- ・このレポートの著作権は『北の物販倶楽部』に属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

北野会長：

毎日、ただそれだけ。10万。10万、拾らうということはね、それは1,000万、拾うと同じやから。桁の株数を増やすと今度、売れん気が出てくる、全部を。

メンバー：

全部、売れなくなる。

北野会長：

1発、100万株とか・・・

メンバー：

ああ。

北野会長：

上がったらジワジワとバラつかせながら処理していかと。いっぱいどんどん飲まれよ。何かこの間みたいにさ、あれ四つぐらいとって、孔明さん。

真田 孔明：

豚のやつ？

北野会長：

豚の何とか食べね。（お皿渡されて）お悪いね。まさか水商売出身でなかろうね？

メンバー：

得意です。これ入れるの大得意です。

真田 孔明：

1発で切れる。

メンバー：

すごい。

北野会長：

手つきで。何でも慣れと不慣れちゃ。

真田 孔明：

やっぱ、陽創門って恐ろしいね。これね？

メンバー：

すごい。

北野会長：

見た。今の。預言者のような。必ず1発は出てくる。水商売の・・・笑

北野会長：

では、皆さんご苦労さまでした。

メンバー：

お疲れさまです！

北野会長：

すごいわ。冷たい。

真田 孔明：

今日はコンボさんがまだ。

北野会長：

まず、国金と話をして。政策金融公庫と話をして、あとは商工中金ね。そこの支店長を捕まえて。先生、ちょっと弱気やからバンとかかかっていかにゃあかん。爪を立てて。この時代で大体まず借りとする銀行と2.6ではお前、高すぎると。世の中ね、コンマ6まで落としてくれと。じっくり。そうや？。だから、安いほうが得なんやから。

メンバー：

弟が代表なので。交渉というか話し合いをしているのは弟なのです。

北野会長：

だから先生も出て、先生は第三者ですって言うわけやないかい。

メンバー：

僕も役員ではあるんですけど。

北野会長：

だから役員やから俺は言っているんだよと。あんたら、日銀から0.1か2で借りて・・・もらってるんやから。5からぐらいでも一つお願いしますと。そうすると元本を返す軍資金ができると。それを返そうじゃないかとかこういうような交渉をせんと。絶対ね、引いた交渉はダメ。ちょっと消極的やから。

メンバー：

弟が逆にちょっと弱気なんですよ。

北野会長：

ああ本当、これを軍資金、全部その株でやっとする。お前、下手な商売なんてしてね、売上伝票を切ってさ、注文書を切って、発注書を切って、請求書を作ってさ、あんなもん絶対に儲からんがよ。

メンバー：

儲からないですよ。

北野会長：

未来永劫やっとしてみろ。大した儲からん。だから、まず素質があれば。

メンバー：

そしたら株だけやって・・・

北野会長：

でかいやつは投資信託で回す。わかった？例えば5あったら3は投資する。あと2は遊ぶ、居合抜き。毎日拾ったお金で食事する。その今日は拾った金ない。やめようかな食事・・・これぐらい思えば必死やぞ、お前。

真田 孔明：

勝てなかったとき。2万円しか出せなかったら、2万円台に収めると。

北野会長：

そうそう。そうそう。そこを脇をパッと締めれば一丁前になれる。

真田 孔明：

10万円だからいいとこいきますよね。2次会も行けますよね。笑

北野会長：

でも、それを使ったら終わりやぞ。言うとかけどな。金はためてなんぼやから。平時はシンプルに過ごす。バンと使うたらあかんよ。

メンバー：

質素儉約。

北野会長：

質素儉約。時計はしない。携帯電話がある。こういう具合に思えばさ。

真田 孔明：

時計をされていないですね。

北野会長：

時計なんてあんな高いものしないよ。もう。

メンバー：

高い時計とかチラつかせちゃダメですね。

北野会長：

そんなことをしてもね、もう、今の時代にね、合わない。

真田 孔明：

僕、これ10年前から一緒ですよ。

北野会長：

でも、今そう思わない。コンピューターが開発されてから何か今、時計で見えるんやろ？そんなような時代になったらおかしいやろ？お前、どう考えてみても。

メンバー：

合わないですね。

北野会長：

合わないやろ？毎日、携帯を持っとる、時間がわかるのにさ。俺はまたあれの時計やなんてね。こんなことしたってあかんよ。みっともないだけやわいね。そういうことなんやて世の中は。だから、時代の流れに沿って生きることが一番大事や。俺は絶対にそう思うよ。何かハワイの人が来た？みたいなね。笑

メンバー：

笑

メンバー：

さっきの話で、政策金融公庫から全部、借りる？

北野会長：

まず、こういう現状なので検討してもらえندろうか。これをまずメイン銀行、今の銀行と交渉するね。友達とみんな話してたら1%以下の人がおったと。ちょっとおかしいんでないかと。ここら辺からやるが・・・。

真田 孔明：

次どっちですか。（お酒）どっちがいいですか。回してもらえますか？

北野会長：

あとは俺やったら金をとめるっていう政策のところも出していくんやけど。

メンバー：

お金を止める？

北野会長：

返済をとめる。

メンバー：

利子も？

北野会長：

利子も。こっちの言い分を聞かないなら俺、とめるよと。とめて誰が得する。支店長、お前クビやぞ、そんなデカイ銭さ。そこの決断ができるかいうこと、株と一緒にやろ？そんなもんね、金額がデカイほど安全なんやから。覚えといて。銀行はね、弱いやつには強気に出るが、強いやつにはものすごい弱い。前にそんなことを孔明さんに言ってあるんやけど。おお今日もユニボで金を当てた？（ユニボさん合流）

メンバー：

なかなか、そうもいかないです。

北野会長：

本当。最近、大分、人に任せてる？仕事。仕事を任せている？

メンバー：

任せてます。完全に人に任そうかなぐらい思ってます。

北野会長：

完全はダメ、まだ。手が暇になり過ぎるとまた女に走ったりするから。多少は見ながら次の戦略を考える。

真田 孔明：

あれですね。昨日、話をされていて今日、スタッフのことについてお伺いしたいなって言っていたんですね。会長がどうやって社員の方を選んだり、自分がどのぐらいのバランスで仕事に入っているのか。

北野会長：

仕事はね、俺は基本的にA4の紙だけなんやて。これは私が言うたんでなくて、セブンイレブンの今、会長になった人が鈴木敏文さんが東京の講演会に何度か来てられて、講演をやっとるん

やて。何度かね。要は弾はつけるやつのところに来るわけよ。でも、はっきり物を言うから。わかる？はっきり代が金、高い。わかる？よく覚えておかれ。はっきり代が物、金がかかる。はっきり物を人に教える。その人が言った。俺を現場、セブンイレブンね、日本中にやっとなるけど1店舗も店に行ったことないんやと。データは全部、あのA4の紙にびしっと書いてあるんやと。何が売れとるとかさ。売上がいくらあったとか全部書いてある。店に行って見とったってわかるわけない。この地域では例えばおにぎりが売れとるとかさ。その講演のときにすごいことを俺、言ったなと思うのはうちは商品何千か何百か扱ってるけど、セブンイレブンで。下10本は切るんやと。君と君のところの10人の会社、納品されとるのがあるけど、もうこれでやめると・・下にまだ待っとなる10人がおるわけや。それとチェンジするわけ。選別。わかる？すごいよ。生き残り競争や、だから、こういうことを常に繰り返しとる。私は習ったことをただ実行するだけやから。俺も一緒。だから正月にハワイに来る前か何かで決算書をバッと見て、俺は全体なんて全然、見ていない。下が黒か赤かだけ。プリントアウトして黒なら儲かっとなるやから赤やったら「お前、赤い服、着とっけど、今年はええと。1年目やからね。来年、赤やったらやめてくれ」すごいはっきり言っとなるやろ。あとは黒の人やから何の問題もないからただ、飲めやと。本当は酒ばかり飲んどるや。そのほかすることっていうのはそんなにないや。あとは各社長が銀行と交渉して突こうと、女を差し出すとかさ。金に糸目をつけんとか好きなことを言うて融資を引っ張り出す。わかった？借りた金は投資信託と株でやったて、俺はえっせえっせと遊んどるわけよ。

真田 孔明：

スタッフが裏切ったりとか変に無駄遣いしたりとか、そういう管理とかそういうのも全然してないんですか？

北野会長：

交際費であろうと仕入れであろうとそういうことなかつといえ、いっぱいある。いっぱいあるんやけど、黒字の中で多少のことで、打つかあかん。「いかにデータからおかしいよと」こういう具合に詰めていったほうがええ。パンと頭をビール瓶で叩くよりも俺はそういうタイプやから。直接交渉はしない。「あのここちょっと変やからちょっと言っというて」と女の子から・・

真田 孔明：

間接的にね。自分じゃなく。

北野会長：

これのほうが柔かい。事務員の女の人のほうが、あ、そうか、あの人ぐっと俺のデータを見ているからわかっとなる。大体は飲み屋の請求書をえらいこの会社、多くなっとなる。これ何で？みたいなことを言うと、いや、支店長と課長と接待、しまくりで。「お前、でも結局は弾、入ってくるがかい」「いや、大丈夫でしょう」こういう話になれば花丸のような話。昔からそういうシステムなの。お前、借りたらなるべく返さないようには話をつけと。返すと俺の財布から、よく聞いて。簡単な話し。俺の財布から出ていくがやて。金が。わかる？これお前、貧

乏になる。そんなことをしとったら。どんどん出したら。でも、要はね、借りた金でもどんどん俺の財布に入れれば俺はどんどん金持ちになるわけや。こういうレースを組みたいなと思うと、要は簡単な。ゲームの話としては。あとはどう決断するか。決断や。株を買うのは決断やるよ。そうやる？どこで切るか。そんな決断や。決断できんやつは勝ちはないよ。勝てんよ・・・人に。お前、一生、刀を抜かんで相手に殺されるのを待っとるだけや。勝つつちゅうことになれば戦わなきゃ勝てないの。

メンバー：

借りたお金は投資信託と株で回して、実際の事業も行っていると。

北野会長：

物販には金なんていないの。うちの物販はほとんど完成されとる、賃貸も金を借りて、店舗を買いたいとかさ。これ何の資金ですかって銀行は言うんやて。改装資金言うがやね。改装なんてする気はないんやて。でも、改装資金や言うて借りるが。相手もわかっとる。それが経済。だから、この社長は金はいらんと思えば相手はどんどん貸し出す。金いる言うからみんな弱くなるんやよ。そうやる？だから、銀行に行つて必ず言うことは金を貸してくださいって言うやろうよ？既にそこからナメられとる。わしもね、21から商売をやっとるから痛い目に遭うとるわけよ。30万を50万にして50万を100万にしてきとる人間やから。最初はやっぱり頭を下げて頼みに行くやな。そうするとさ、貸付の担当が俺に言うがやて「若い者の道楽のために銀行があるわけじゃねえんだよ」バカ野郎、お前と思うけども、これはま、そう言わんととりあえずとんだめるわけ。だから、押しながらなだめていかんと弾は引けん・・・本当に。これね、金の本質やから。本質を忘れんと。だから、株で俺はやっていけるなと思つたら株ばかりやるとればいい。あんな物販なんてやったってね・・・本当にそうやで。マンション経営でさえね、管理人1人も置いてさ、あと外枠のメンテナンスを持っとればやっていけるけど、結局、儲ければ税金にぼわれていくでしょ？大体、固定資産税は下がっていかんやろ？あれは。本当にね、あれグチの悪い商売だよ。うちは儲かっとるからまだしとる。あんなもんギリギリでやとってね、固定資産税を順繰りにぼっかけられたらどうしようもないよ。とわしは思つとる。何かもらった？（飲み物）

メンバー：

もらいました。

北野会長：

本当？今日はあれはやめたの。ウオッカは。今日はウオッカはやめたの？あんた、1回、言われよ。おい、ウオッカ持ってこいとかさ。笑　だから、どこで決断するか、勝負はそこしかない。お前、大体あれやる。体が細いし、土方には間に合わないだろうし。青白いってことは外にも出たことないやて。もとは何をしとったの？

メンバー：

エンジニアです。ITエンジニアです。

北野会長：

ITか。

メンバー：

大丈夫です。中でやっていくんで 笑

北野会長：

中の仕事いいね。この株っちゃ、本当にね、伝票を切らんでいいのが楽よね。投信なんかやったらそう思わん？あんなもんさ、あんなもん、もらった額が俺は全部、再投資にしてほったからやけど。右側のここだけ見とるんやて、利益が膨らんできたら売っぱらったろうかなとかさ。そればかり考えとる。今も何千万があるんやけど、もっと何か、ど底をドンいうて弾けんかなと。あとはお願いだけや。お願いします、お願いします。だから、あと暇やから刀を抜いて切る練習をして。決断をする練習をしておかないと永遠に売れん自分がつくるやる？昨日も言ったけど、川の流れを読み切る。読み切る。読み切ることができる。今日みたいに真っ赤な日でさえ、銭、取れるがやから。だから、途中でもう1発くるかなと思ってあこで無理をかけると逆に波に吸い取られる。だから、難しいんや。8割の運、1割の努力、もう1割は何？もう一つは運、ウン、コン、カンいうんやけど、俺は運が何か8割ぐらいのようか気するよ。投信でもさ、融資を受けた日に入ってきたお金でその日はいい日であつたらさ、安いときだったらやっぱり儲かるんやて。ところが、一緒に例えば2,000万投資してもさ、グっと上がってきたときに買うと利回りがすごく悪くなる。これと同じこと。運が8割ほどや。あとは株するが、配当金がなくても株数が増えてさ、基準価格がドカッと上がればそれは構わんよ。あっちゅう間に収益につながる。でも、俺は上がったら絶対に売るよ。俺はね。皆さんはどうしているかは知らんけども。決断できんやつはダメ。商売も株も忙しいから株できん、そんなもん全部嘘。そんなもん携帯電話一つ、1日3回、見れば勝負できる・・・3回勝負。

メンバー：

朝、昼、晩。

北野会長：

そう、朝、昼、晩で。朝、起きたら世の中、どう変わったかなみたいなことを言う。ニコニコと見るね。ほとんど俺の場合はそれしかねえんやから。会社なんていうのはね、なんぼずっと見ると長いサイクルで流れとる。物販にしる何時間の勝負ってないよ。だから余り面白味がない。面白いことをしようと思えばそれで今日、ギリシャショックで投資が下がったやる？どこまで下がるか予想するとこれまた面白いゲームが思いつくわけよ。今日は440円ね。朝方、500円。これがどこまで下がるんか、俺はこういう男やからみんないつか投げに出ると思う。これもう1発ドカンとさ、来ると市場がバッと来るやろが？今までさ、いろいろなショックがあつたけど、会社が一気に飛んだいうことはねえんから。俺はだからまたみんな逃げてさ、バタバタと売り始めたらもう1日待ってから、今度は株集めする。持っとる投信を担保に何でもええわいって飛んでもいいからという感じで買い始めると強い。だから、東電なんか150円になったときに家族全体で100万株、持つと。

メンバー：

あそこで、勝負を・・

北野会長：

全部そうやて。わしの場合はだから市場が泣くときになれば赤になってくると今度は三寒四温じゃないやて。ど底に入ったものを掴ます。魚を掴ますような感覚かの。要はそれをゲームとして見れたら楽しみなんやて、そうやろ？今日は俺の勘が合ったなというここに喜びを感じると。だから、昨日は1円の話をしたけど、やっぱり金の桁でレースは決まる、金の桁で。でも俺は、俺の友達もみんな株をやっていたけど10人おってもやっぱり向かない人おるんやて。必ず、昨日も言ったけど高値で積んで安値で売る。すごいんやよ。必ず1,000円で買った株を800円で売る人がおる。そして絶対にこれはかっぱえびせんじゃないけどやめられんが・・本当に。この悪い癖ちゅうもんかさ。その癖がもし自分にあると思ったらやめたほういい。それこそ投信だけしてね、そっと寝とられ。

メンバー：

投信だけでもいい？

北野会長：

投信だけでもいいよ。

メンバー：

はい

北野会長：

ただ、俺が昨日からえっさえっさと言っとるのは投信をやっているも右側がプラスになったときにね、判断できないやつは一生、金持ちにはならんが・・わかった？一生やよ。高くなったら売る。この頭がね、そのときに売れる決断、判断、決断力。それができんやつは一生、何をやってもダメ。パッと。お前、スカートの中へパッと手を入れても金を掴む男いっぱいおるんやから、世の中に。お前得意やろ？

メンバー：

得意です。

北野会長：

酒つぐのうまいし。

真田 孔明：

それだけで、わかるのがすごいよね 笑。何もしゃべっていないのにね。

北野会長：

ほかのメンバーがビールをついたら泡があんなにたくさん出た。

真田 孔明：

だから働いていないってわかるんですね？

北野会長：

そうやるが。

北野会長：

スっとなら、あ、ちょっと夜、仕事しているのかなと・・・。ドバっと思ったら泡ばかりやないか 笑 だから、判断基準はそういう細かいところにあるわけや、あるの。株も。本当はものすごい繊細なことなんや。繊細なこと。それをパッと瞬時に見抜ける力を持っているのか持っていないのか。だから、銀行でも下から引くとナメられる。下から行くとダメ、下のね、貸付の担当者から攻めとったら絶対にダメ。ヘビでも首をとってしまえば勝ちやから。頭からって交渉していかんと。俺はね、それを当たり前にする。だから、横柄でないとできん。「支店長おるか」この一言で相手はちょっと構えるよ。受付の女に、「おい、支店長おる」全然、違うやて。

真田 孔明：

会長の場合ももとの迫力が違う 笑

北野会長：

僕の場合は必ずそうやって言うがやて。誰、どこでもそう言う。

メンバー：

いきなりキャラが変わったと。

真田 孔明：

ペイペイの僕たち・・・支店長って 笑

北野会長：

でもね、そういうことっていうのは練習すると身につくがやて。パッと店に入って「おう、いい店やの」え？この人って思うと同じことよ。だから、やっぱりそういうことの練習も大事。

メンバー：

はい

北野会長：

この一言が言えないと商売にならんがやて。これをサラっと言える。この癖をまず練習や、最低。最低。女子の人を見たら。今日も綺麗ですねとかさ。愛しているよとかさ。訳のわからんことをいっぱい言うとか。お互いに気持ちのいい人生を送られる。そう言えば自分の顔も怒るとられんやろ？俺が言っとるのはそういうことを言っとるんやよ。ニコニコとしとる顔とさ、ツラ憎い顔としとったらさ、やっぱり天と地、違うやろ？銀行に行ってパッと受付の女の人にさ、独身？って聞いてさ。ええ、って言うたら結婚を前提にお願いしますって。お前、相手も笑うぞ、初めて見てやぞ。これから高を目指そうとすれば融資にしる、弾を引くのは特にそう。まして俺はあんたみたいにね、ただ銭を取ろうなんていうやつはまめにいいしょにプレゼントをやらなきゃどこからも銭は引けんぞ・・・本当に。そうやろ？おだてて銭をそしてタダで取るんやから。そんなときにはおだてまくって飲ませまくらにゃ。それが仕事さ、本当の仕事は。だから、補助金をもらったり利息だけでは返さんとかさ、やんちゃするやつだけが残るちゃ。余り清く正しく美しく、お前、今日、Facebookを見たら給料、どこやった。三菱物産やったっけ？1位が。見なかった？Facebookに出てたの・・・本当。1,300万ほどやったわね。1,300万で税金を払って4人家族で割り算をしてみいよ？1人20万ほどやで。そんなもん、20万持っとって幸せになれっかよ？そうやろ？だから、お前、辻斬りでも何でもしてさ・・・そうやろ？一日に一つの刀を抜くには3本でも4本でもさ、抜きまくらんとあかん。たったそれだけなんやて。だから、今の仕事をやりつつ、今の仕事を人に渡してもそんなに現状は変わる仕事はそんなにないよ。そう思わない？これえらい熱っついな。鍋の前に置くからか（お酒）

メンバー：

笑

北野会長：

孔明、水商売しとらんから。これで俺にワイン3本も飲ますから。なんで、うまい具合に何でもこんな素人がこんなおいしいもんを持っとるのかなと思って。1本、飲んだら調子出て、2本、飲んだら飲み終わって、もうないかと聞いたら？もう1本、また出てくるもんでこういうバカな話をした。あのときにワイン1本しか飲んだらきつと「ありがとう」言うてパッと帰るとるんやて。そのときに飲んだ3本のワインが今でもこう効いて。だから、やっぱり人を見とるやて。こんなコップでワイン3本も飲む者もおらんわの。

真田 孔明：

笑

北野会長：

彼は運も来てると思う。あとは考え方をもう少し俺のところへ近寄りで考えれば幸せになれる。彼は幸せの4よりも不幸の3を選んだるタイプ。わかる3たった1文字しか違わんだけど天と地、違ごうやて。だから、そこらもちょっと修正すれば。それとやっぱ奥さんを入れて金の管理を少し任せて、男の考え方なんてね、しょせんはクレオパトラに言われたら船を出してアフリカを取りに行くなんてバカやから。ほとんどバカなんや、わかった？ここ大事なことなんだよ。

女はだからおだてて男から金を取っとりゃええ。あんまりね、自分で稼ぐなんてバカなことを考えるよりも騙してととったほうが楽できる。

メンバー：

自分で稼ぎたい。

北野会長：

自分でやる？だから、それよりも男に稼がせとったほうがいい。男はね、おだてれば馬車馬のように走るから。「あなた、すごい」ってこうやったら男は一生懸命、働いとる。本当そんなもんやよ。男は何のために働くか。それしかないんやから。お前、最近ね、ペンキを塗っとる男もいるけど、少ないぞ。そうやる？金がかからんだから。男なんていうのは。そうやる？せいぜい俺みたいに毎日、毎晩、酒を飲んどりゃ、金はかかっけど。大丈夫かい？大丈夫？だから、モテるとそれだけ経費がかかる。モテないやつは経費はかからんけど金も入って来ない。半分の知識は女が持つとるからよく聞いとかれ。半分の知恵は女が持つとるが・・女が初めて男と会ったときに男が手に持つとる食糧をセックスという手段で奪い取ったんやから。口だけでやぞ？争いをせず、ここからもはや既に女は知恵があるということがわかんかいや。そうやる？男なら戦うだけやるがよ。そうやる？お前、彼と戦っても死んでも勝てんぞ。

メンバー：

死んだら勝てるけど 笑

北野会長：

死ぬまで勝てんいうことや。だから、向いとる人は株・・絶対に向いていないのに無理して突っ込んだらあかんよ、本当にね。結構ね、本当はこういうタイプが弱いんやて、株に。

メンバー：

悪人。

北野会長：

悪人はね、知恵は回るけど・・こういう悪がおるから金が・・絶対にね、善人よりも腹がきつついんやて。わかる？常に善人のことをまいて見て考えるんやから、彼は。悪辣な仕掛けを考える。だから、彼は悪いというよりは悪い。だから、普通、一般から見たらこれは悪。でも、考えとる全般から言えば知恵が回る、一番最低限。でも、株をやったときにどうかいうたら結局ね、ものすごい細かい神経が余計働くから俺はやっぱりちょっとどうかなと思っとる。もっと1センチ刻みじゃない1センチをまた細かく刻んどるようなタイプやから。3分割で考えるもう典型的なタイプやないかいね。こう言ったら相手はこう言う三つ。この三つからまた三つ分散してダーっと。

真田 孔明：

できますね。すごい。

北野会長：

そう思うよ。俺は初めて会ったときに瞬間にそう思ったもん。

メンバー：

最初から言っていましたもんね。こいつはやんちゃと

北野会長：

最初から言われて嬉しかったやろがよ。

メンバー：

笑

北野会長：

誤解するよりも理解しとるんやから。誤解と理解の違いはわかるやろ？俺はそれぐらい君を理解しとる。だから、でも、その繊細さが今度、勝ちを取るときは絶対あるから、株でも。だから、さっき言ったように土壇場の最後に二つある。例えば東電にすると潰れるか潰れないかい。う、このレースになったらあんたみたいな余計に考えるやつは強い。それで、ほとんどの、ほとんどの金持ちになった人はこのここで勝負をした人なの。そんでね、本に書くときはこう書くの。投資はずっと長いこと見つ続けることやって書くわけよ。それを読んだ青少年は投資はずっと長いこと持つもんだいうて覚えるわけ。レースは簡単なん。世の中ちゃ、簡単にできとる。

真田 孔明：

この間、勝った株も中長期ですよ。ある程度。

メンバー：

そうですね。本当は上海万博で売ろうと思って買っていて売るのを忘れていてそのまま持っていたやつをみたら上がっていた。

北野会長：

だから、中長期で勝負するタイプなのか、ど底勝負で勝負できるのか。彼みたいに今日買って今日売って利益を上げるっていうのはやっぱなかなかの業師。それぐらいできれば中長期とかさ、長期には向かんから長期にはこういう悪い人に聞かんとね。「これは潰れるでしょうか？」「いやこれは大丈夫や」資料をそれこそ50枚ほど持っとるタイプやから、悪いことをしとるやつだから。悪いことをしとる人っていうのは理詰めうまい。理詰めのがやから、絶対に。いろいろなデータを情報を全部、集めて結論を出すんやから。そうやろ？顔を見てみ。お前。理詰めのタイプやないかい。だから、悪がにじみ出とるんやて。軽い判断はしないみたいな。でも、軽い感じで刀をパンと抜けて商いができれば娑婆は楽や。

メンバー：

なかなか、そこは高いハードルで。

北野会長：

それもね、顔はニコニコと笑って、「お、支店長、あれ、自分の所有じゃねえけど、人のところの会社の、俺、あれ買ったんやからあとは融資を頼むよ」って。「え、買われたんですか言うて。少し運転資金がきつてもんでちょっと融資しておいてよ」こうサラっと言えなきゃ。レースにならんよ。お前、これぐらいサラサラと言えんだら、そんなもん商売なんてできるわけねえやろ？これが当たり前。

メンバー：

当たり前。

北野会長：

あのね、ちょっともっと面白い話し。あんた向きなやつ。前の日、3日間下げた株をその日、買付しとくがやて。その下がった日に買付しとくの。買付をするがやて。それで女の子にこれプラスになったら適当でいいから売っておいてくれ。女の子は事務、暇やからさ・・・画面を見て女の子に全部、取られたりして 笑

メンバー：

笑

メンバー：

あと300万ぐらい余計にやっときましてって言われて。270万もらっていいですよって？
笑

メンバー：

笑

北野会長：

俺も結構ね、そういうことをやっとりんやて。ゴルフ場でさ、昼、食事に上がったときにパッと見たら上がってたら娘のところに電話してさ。そこ売っておいてくれ。あいつはただ銘柄だけを売っとるやから。あんまり関係ない。銭は俺のところに入ってくるんやから。これね、ハーフ上がってもものすごいあとの後半のパターが軽いんやて。わかる？利益があるもんで。スッとね、クラブがスッと振り抜ける。反対の日もあるよ・・・当然。俺は昨日、聞かれた下がったやつをぽっかけるタイプやから・・・執念深いよね。性格が。なかなか例えば1割セットの損切りとかってというのはデカイ博打のときはやるがやて。買い集めた株がさ、乗るか反るかになってきたら1割でもう売り。バンとこう。あんなもん入れときゃ、ええんやから。あとはないね。あとはどちらかと言うと差があればぽっかけるいうタイプ。何でやいうたら、自分はこれは上がると思って買ったんやから、それが下がっていくと。あのね、あんたたちも万が一、相場に

手を出したら必ずこういうことが起きる。何でおかしいやないかいって。画面を開くと信用買い、信用売りっていうところにドンドコドンドコ追加がある・・追加がある。そしたら、上がらんならん株でも空売りが多いからさ、下がるん。これが怖い。この気違いどもちゃ、世の中にほんまおるがやちゃ。また、今度そこに対抗する、俺ってバカがおる。バカ野郎、本当に気分の悪いと思って、今度、怖いもんで、自腹を切ってそれを買に行くがね。10万株ほどずつ。そうすると100万株たまった、150万株たまった、200万株たまる。たまる。意地がたまるがやて・・鋭いよこれ。昔からね、こういうことを何回かやったけど信用していた女に裏切られるちゃひどいことやるがよ。ああいう感じなのな。簡単に言うと。そうすると自分では追っかけんほう、自分はその株が行けると思って真面目に取り組んだのにこれ何や？と。思うようになったらね、結構、侘しいわけよ。

メンバー：

真面目に取り組んでいますよね。

北野会長：

俺、一生懸命、見つめて取り組んでいるのにやぞ？裏切りはやっぱり嫌よね。

メンバー：

俺は信じるからずっと待っているぞみたいな。振り向いてくれるのを待っているぞ。

北野会長：

俺ね、これで勝ったときの喜びは居合抜きの10倍はあるよ・・値が。とうとう俺の日が来たみたいなものであるがやて。

真田 孔明：

連日、上がっていく。

北野会長：

感動がね。特に損切り6カ月・・昔は手仕舞いあって。手仕舞い。清算せんならんから買戻しをするやろ？買戻しは倍、ヘッジが効くわけや。そうすると3円、例えば10円、上がる株は20円ずつ上がっていくわけよ。ここがまた気持ちがいい。だから、これはこうやって見ていてさ、画面を見ていて、あ、信用残がどんどん減ってくると。こういう画面を見たらもう最高や。俺は勝ったぞみたいなもんで。おし、今日は下の株でも売らんわい。明日、頑張ってやるわみたいな。明日、頑張ったらまた10万株ほどドボン、ドボンとなってくる。最高やろ。よっしゃ、見とれみたいなもんでさ。背中から汗が流れるの、ヒタヒタと 笑

メンバー：

笑

北野会長：

その日にダラなブランディーを飲んどると酔うがやてね。その快感っていうのはなかなかね、切った者にしかわからん。パッと売って7,000万とかさ、掴んでみ、お前。やったね、今日は。1人でニヤケとるわけやないかい。この喜びっていうのはまたね、相場師にしかわからん。俺なんか、だから現実はまだ安い給料、会社では年金をもらわんなんで12万やったかな？年金が月13万。来年の暮れごろになったら25万になるがやけど。あと家賃で各会社から30万ほど。150万ほど集めとっかな？年金をもらわんならんから家賃は大丈夫。だから、ほとんどは株の所得で遊んどる。この今もらっているので十分遊べる。でも、それはを働いた見返りやから、貯金通帳に残っていくのはほとんどあかんね、あれね。源泉徴収、あれ山やから。市民税10%、源泉35%とか。最近ね、すごく株に生きとるんやて。株に愛情を注いどるな、愛やよ。人には愛はあやふややから危険やて言うるとる・・・確かにね、今ね、恐らく皆さんが会うた時分、去年おとしからやとるのかい？これ？

真田 孔明：

1月ですね。

北野会長：

あれ相場は上がったるやろ？だから、今、切らなきゃね、勝てんのやて。今、ここ1年は本当、判断さえ出来れば、どんな多少、素人がやっても株では勝てたわけ。8,000円から、え、今、ダウ2万円やろ？どんな素人がやっても勝てる。でも、やらなかった人も多い。やらなかった人は何ができるんだかいうたら決断ができなかっただけなのよ。あんたらち絶対に誤解したらあかんよ。しなかった人は決断ができなかっただけ。だから、皆さんもそういうような感じでレースを組んで。今は例えば勝てる時期や。勝てん時期になって相場を張りたかったらもうちょっと勉強せんならん。昨日、言っとったコールとかオプションとか、最低そのところ。空売りと信用買いとこの二つとそれから先は日系225とかさ。こういうことやて。これから右肩上がりやと思えば225を買っておきゃええんやから、日系400でも買っておけ。俺はどう思っとるかいったら、この間、上海で皆さんに言ったように俺はこれからやっぱり上海市場でないかなと思っとるんやて、上海。だから、今から買った金をチビチビと上海に入れておけば上海はおもしろいでないかなと、空が青かったと。それだけで買いに行っとるタイプや・・・簡単のやて、俺の場合は。

真田 孔明：

上海市場も楽天とかで？BOOM証券？

北野会長：

これからは全部、楽天でやるよ。皆さんもわかっとなとおり楽天は600円の株価が買うたとき600円ぐらいやった。今、2,000円やけど。経済ちゃ、そんなもんやて。昨日言ったように大手3社の証券会社はもうダメです。従業員をたくさん、だから、昨日、日銀の人と日本証券会社の話をしたやろ？あれと同じ。そんな2,000人の従業員なんていらんがやから。コンピュー

ターが仕事をしとる時代や。昔、あれは紙で書いとったやろ？ボールペンで。あんたもウーロン茶？

メンバー：

はい。僕はお酒は飲めないです。

北野会長：

本当。結構、酒、飲めん人が多いね。いいことやわ。

メンバー：

水商売上がりですけど。

北野会長：

だからつぐのは上手なんだ。

メンバー：

飲むとこれ行かなきゃ困る人なんじゃないですか？

北野会長：

人間はね、どちらかやから。あんまり心配せんでもええ。女に行っるときも体が強いうちだけやから、心配いらん。虚弱体質になるとね、金がかからんようになるから。もう全て貯蓄に回るが。そうやね。あと決断をして。だから掴むやつは、山を掴むやつは株で掴むかやんちゃして掴むか、どっちか本当に。だから、皆さん、大学を出てさ、本を一生懸命、読んでさ。あんなところに真実は1行もねえから。例えばお医者さんの世界に真実はあるかい、ほとんどない、ないんやて。なぜかという、人間っていうのはそんなにヤワいものでねえから。本当は君と一緒にの。みんな腹の中は悪なの。でも、ただ、それを表面に出せないだけなの。ただそれだけよ。あんたは何をやっとる？

メンバー：

元●●ですけど、もうやめて。

北野会長：

そうか。俺、何となくね、パッと顔を見た瞬間に俺がこっちに向かんならん。わかる？確かにそんなような雰囲気はあるやね。やっぱりそういう。どういふのかな。何となくそういう雰囲気は。でも、赤シャツの彼が土木建築をしとるいうたらおかしいやろ？今、向かいの人がやっぱりあってる。あなたが建築関係をやっているからお似合いやいう。このゴツさ、そうやろ？迫力。でも、案外やさしい、きっと心は。こういう人のほうが女にモテるがやて。

メンバー：

モテるんだって。

メンバー：

でも、そうだと思います。

メンバー：

確認しないと。

北野会長：

食べもなくなったらまた注文したら？ほかのものも注文をさ。昨日と打って変わってきょうは居酒屋ということで。弟さんは何をしているの？

メンバー：

弟は今、デザイン。

北野会長：

デザイン。貨車勤めしているの？

メンバー：

今は自営でやってます。

北野会長：

お金、だいぶ引いた？

メンバー：

全部、引けていないです。

北野会長：

あれの引き方は孔明さんに教わって、孔明さんは嘘つきやから、嘘つき、キツツキいうてうまいこと突くところは知っとるから。

真田 孔明：

オーストラリアに住んでいるんです。

北野会長：

本当。

メンバー：

メルボルンですね。

北野会長：

グラフィックデザイナーをやっていて。自分でやっているの？

メンバー：

そうですね。もともと会社に入ったんですけど、もうやめて。

北野会長：

金、持ってるの？

メンバー：

いや、いや。そんなことないです。

北野会長：

そんなに持っていない？

メンバー：

株はやっています。

北野会長：

日本株やっているの？

メンバー：

日本株とオーストラリア株を少し。

北野会長：

この間、何かオーストラリアでマレーシアの会社が上場するのでそれが上がるやら何やという話は来ていたけど。全然、知らない会社。

メンバー：

東南アジア系の会社って結構オーストラリアに上場する会社が多いみたいで。

北野会長：

何かそういう話をされていて。そこらがやっぱり結構、値も安いし、いいような話も聞いたから。また、儲かるものがあったらエリちゃんにメールしておいてください 笑

北野会長：

飲まれ。

メンバー：

飲んでます。

北野会長：

今日は、あんたのためにこの席を設けたんやから。あんた支店長に言わんとならんよ。「おい、支店長。今日は支店長のためにこの席設けた」なかなか強そうや（メンバー）

メンバー：

飲むイメージがありました。

北野会長：

酒と女は強いのか？

メンバー：

ぼちぼちと・・・

北野会長：

力強いのか。

メンバー：

ありがとうございます。

北野会長：

あんた、金、大分引いたのか？弾は？

メンバー：

今、準備中ですので。来月にはかなり進展はするかと思います。

北野会長：

本当。

メンバー：

書類はもう全部作りました。

メンバー：

私も今、準備中です。

北野会長：

本当。あんたらち。そういえば金から準備するなんてひどいよの・・・みんな金が余るようにしといてくれよの。借りた銭でもいいから金はたくさん余るように持っといて。僕はいつも金は余ってるから。だから、心配いらんからね。こう言うだけで何となく、金を持っていそうだと思うわん。

真田 孔明：

なかなか言えないよね。

メンバー：

言わなきゃ。金は余っとる。

北野会長：

俺いつもね、初めて会った人にパッと言うやて。「俺、金、余っとることは欠点みたいな男やから」言うて。この一言で相手がものすごくリラックスする。わかる？余っとるのは錢だけやから。ここまで言うてね、何かこの人、金、余っとるのかな？と思うがやて。やっぱり間違い、間違い、勘違いって本当に紙一重。誰も俺の財布を見せてくれという尋ねた人は1人もいなかった。これだけ毎日、ホラ吹いとるのに・・・本当に。だから、人間っていうのはさ、金がない言うて不安やろ？話しとってさ、俺、金ないから。金ないから言うてて不安やろがよ？俺みたいになさ、おい、余っとるのは錢だけやから。金じゃない。本当は錢だけのやから。わかった。違い。金編にせんって書くがね・・・やから。この違いをサラっと言えれば全然違うよ。違う。全然違うんやから・・・雰囲気。俺みたいに横柄に言うともっと迫力が上がるんやて。初めて会うてても「バカやロウ、お前、俺、金、錢なんて余っとるんやから！！」って言うて。すごい人やなと・・・。ここが勝負のしどころやから。強くバンと出てしまう。あとは危ないときは逃げる。こういう具合に分析、分類しておけば大丈夫。ぜひそういう分類をする選択をね、早く。銀行やったら高から落とす。これはやっぱりね、物の考え方を持たないと金の経済には勝てない。あとは商いの仕方やから。これからは俺が思っとるのは左手でいっぱい商いを一つやって、3億円をかけて、右手で相場を、金さえ持っとれば相場を打って、それも世界全部を見て。皆さんもまあまあ、そこまでは見ていないけど。アメリカが金利を上げるとしたらインドネシアとかさ、ブラジルとかさ、もっとドボンと入るよ。俺はそう思っとるんやて。毎日、秒読みしながらそのサーフィンをするように大きい波を待つがやて。

メンバー：

はい

北野会長：

そしたらそのときそこ新興国のお金がドンと下がったときに下手すると経済が動くかもしれんやろ？例えばアメリカドルからさ。中国の元までが一気に動んにしろ中国はやっぱり力を持ってくる。力を持ってくると思うがやて。俺は。中国に行くと料理を食べに行くと。こういう考え方で物を考えると結構いい人生が送れるんでないかなとこういう具合に思っとるわけよ・・・本当のところは。だから、上海株、香港株を儲かったらチビチビと仕入れて。やっぱりあこは市場が大きいから。携帯電話を発売したよね？発売。何年か前に発売したら、買った人がたった1億しかいなかったという国や。日本人に全部に行き渡る。そんなような迫力が違うんやから、人口の差がね。だから、そういうことを計算して経済を見ていくと。

メンバー：

はい 人民元は？

北野会長：

人民元はね、今、人民元は19円、20円。わしら遊びに行っとった時分は。

真田 孔明：

12円とかですか？

北野会長：

そうそう。12円ぐらいからやから。だから、その時分に株を買っとると企業努力、全くななくても5割は上がっとる。5割以上、上がっとる。6割ほど上がっとる。株価が同じでもやよ。俺なんかしつっこいからまだ持っているんやけど。そういうやつは。それでずっとそういうバカなことをやっておるわけや。俺は何でインドネシアとかさ、ブラジルとかさ、ここに目をつけとるかいうと外貨が流れ込んどるやろ？あの国は。アメリカが金利が上がるとさ、ガサッとまたアメリカへ戻るの。資金が。そしたら株価はもっとドボンと入る。俺はだからドボンと入ったらそこを買いたいなと。こういうことを考えて相場を打っとるんやて、全てそう。だから、地球全体のことを考えて要は遊ぶやね。労働じゃなくて遊び。全体を遊びとしてみれば全部そうやって見えるがやて。金や、金やなんてね、金って大したことないの。使う以上に持っとってもね、何の価値もないものは金や。

メンバー：

使えない・・・。

北野会長：

本当よ。それで金で買える最大は何かいうたら時間なんやて時間。だから、毎月、遊んで歩くんやて。船に乗ったりハワイに来たり。ガラガラして遊んどるわけ。遊び人ってまた楽なの、金を入れるシステムさえつくってしまえばあとは遊んどればいい。でも、遊んどるほうが余計に儲かるんやて。必死に働いとった日よりも遊んでいる今のほうが儲かる。まだ僕は遊んで15年ほどやけど。決算書を見ても、何か最近ね、胸が燃えない。何じゃこれ。今年から45%やから県市民税を入れたら55%なのよ。ぼったくりやぞ？ありゃ。俺から言えば・・・ぼったくりマシーンのがやて。どっちに逃げても取られる時代やからね。そこで考えたのはマレーシアの移住を考えたんやけど、これもね、またマレーシア市場がまだおぞいんやわ。もう普通はこう乗るべきだけど、右肩上がり。ビリビリビリビリしてダメで。あこも何かアシヤタグループやら、セブンイレブンやら。30万ほど、10万株やら、30万しかできんがやから。もう辛いよね。そういうこともあるんやて。でも、僕は未来に賭けとるから・・・未来に。でもね、未来も腹立ってくるとあかんよね。あんた、青白い顔しているけど大丈夫？酒は強い。

メンバー：

まあ、わりかし。

真田 孔明：

ビール以外飲みますね。ビール以外。

メンバー：

ワインとか。

北野会長：

ここでワインはどうもならんやろ？

真田 孔明：

日本酒をちょっと・・・

北野会長：

日本酒。焼酎あたりいいんじゃないの？焼酎。

メンバー：

マレーシアのビザは？

北野会長：

ビザは持っとるんやよ。悪いやつは何でも先回りして持っとる。笑 本当に。だから、もう逃げる準備をしながら人生を生きとる。

真田 孔明：

焼酎は何かいいですか？

北野会長：

それは何ね。

真田 孔明：

日本酒です、それ。

北野会長：

お前だけ日本酒。俺にも一口ちょうだいよ。お嬢さん。焼酎もとってあげて。好きな。白、黒、黄色、何でもいいよ。

北野会長：

黒霧。OK。

真田 孔明：

焼酎は皆さん、飲まれるんですか？グラス。

北野会長：

ボトルで1本とって。

真田 孔明：

黒霧島。黒霧島ボトル。

北野会長：

OK、OK。どんどん入れて。OKよ。オー、ビューティフルね。はい。

真田 孔明：

焼酎を飲む人？焼酎。

北野会長：

みんな頭数にバッと作ればええや。

真田 孔明：

飲まない人を抜かすと。

北野会長：

全部、作っておこ。グラフィックデザイナーちゃ、どんなことの仕事なの。

メンバー：

本当に僕がやっているのは出版系のレイアウトです。

北野会長：

レイアウト。皆さん、お互いにを、企業バーターやからいろいろな情報で利用できる場所は、利用していけばええ。銭も払わんならんけど。一口飲みますか？おいしいですよ。あのね、ハワイはね、ものすごい今、日本酒ブーム。

メンバー：

オーストラリアもそうですね。

メンバー：

オーストラリアも最近、日本酒バーみたなのができているところができる。

北野会長：

日本で一般的に売られているような銘柄じゃないわ。

メンバー：

日本でブームなんだよね。何でなんだろうね？

北野会長：

この前、ラスベガスにハワイから遊びに行ったらさ、隣の人が出羽桜。すっきりしておいしいのみたいなことを言ったら。たまたまどうぞみたなと言ったらおいしいから何本もとる。俺もさ、女に負けてはなるかみたいなもんでさ、勢いをつけて。本当。頭、狂ったわ。8本ぐらい飲んだ、4号瓶で。8本いうたらあんだね、かなりの量。でもね、酒はいいよ。あんだたち酒を飲まん人もいるからはっきり言うとかけど。酒はね、人間を変える。気違いみたいやから。人間を変える。でも、酒を飲むとね、確かに今まで絶対に考えつかんだことを思いつく。酒、飲んで酔うやろ？ずっと考えとることが辛くて考えるがやて。そうすると全く自分でないもう1人の自分が見えるやて、本当に。だから酒ちゃんいいの。

メンバー：

無謀なこともできますよね。

北野会長：

日本酒を飲むともっと無謀になる。もうイケイケバンバンやから。もう矢でも鉄砲でも持って来い。これがね、酒のいいところ。ブランディーやね、ワインではならん。これはジャパニーズ気違い酒や、本当にそうよ。俺なんかやっぱりどういふのかな。そこそこまでは覚えとる、ずっと覚えとるんやけど。どこかで豹変してくるでね。今までの考え方は間違っと思った。手の表と裏どっちかと一緒。一緒な自分なのに全く違ったことが見える。その中から気がついたことはやっぱり・・・強気で押したやつはきついい。相場も人生も強気で押せば勝つことが多い。でも、弱気になったらやっぱりね、引き潮に持っていかれるみたいもんでやっぱり弱気になったらダメだわ・・・本当に。だから無謀な計画を立てたりさ、俺なんかすぐそこにマンションを買った、本当は嫁の誕生日のプレゼント。パンフレットあるし、即、買ってやるがやと。これが全てやからね。孔明わかる。要は人間っていうのはそんな強いもんじゃない。それは車も買ってね。GTOや。その前はセリカ。セルシオ。違うな、トヨタの何？そのうちに悪いことをし過ぎるとベンツの550あたりをね。本当にひどいぞ。めまいするぞ。買った金を考えると。ハワイのマンションも一緒なんやて、本当に都合、悪くなると土壇場やからバンと酒を飲んで、おし、パンフレットあからハワイのマンション、ちょっと買ったるわ。それで買った。腹、切腹する思いやぞ、お前。ところが今、考えてみると1億ぐらいはしとるみたいなことを。売る気もないから関係ねえんやけど。そうやって聞けばあんまり腹も立たんわけよ。それだけ。だから酒で失敗することもあるけども、そういうものもあるよと。新しいもう1人の自分と会える最高の、最高の水や、本当やよ。

メンバー：

わかります。

北野会長：

わかる？

メンバー：

でも、これおいしいです。

北野会長：

おいしいやろ？何しとった人？

メンバー：

自分は栄養補助食品の販売です。

北野会長：

栄養補助食品の販売？今、テレビでバンバン宣伝を流しとるようなやつ？

メンバー：

あ～そうですね、総合ビタミン剤。

北野会長：

総合ビタミン剤。結構知っとる。今も会社はあるんやけど薬の名前なんてとんと十五、六年ね、扱っとるのは知っとる。ハワイに来て有料老人ホームを見てさ。これ儲かるなと思ったらすぐに田舎に帰ってつくっとるやつやから。ずうずうしい。そのときにも補助金をもらったの。もらったもらった言っても大したもんじゃないよ。

メンバー：

特養ですか？

北野会長：

有料老人ホームで補助金をもらった。特養はね、35億～40億ぐらいもろっとる。トータルで。そんなにもらっとらんがて。

メンバー：

特養って7割5分、補助ですよな？

北野会長：

7割5分。やっぱどっかで人生。人生ちゃさ、皆さん若いからまだわからんけど、人生ちゃ、短い。人生は短い。みんな40過ぎてきた。40前の者もいるの？いくつがいる？35。35以下の人はおらんやろ？

メンバー：

29。

北野会長：

29！出刃包丁1本、持って来てくれ。血を吸わんといかん。

真田 孔明：

若い血を。

北野会長：

若い血を。29。

メンバー：

今年30です。

真田 孔明：

20代。

北野会長：

すごいよね。

真田 孔明：

すごいですね。

北野会長：

俺でもね、なぜかこの会がなんで好きや言うたらみんな若い人や。みんなね、失礼やけどみんな貧乏人や。俺なんか、毎日、相手しとるの金持ちばっかりやろ？金持ちっちゃ、また横柄なの。ホンマにや。俺はあんたらちとおったら金持ちのがちゃ。でもね、おじさんらちと会っとると何かね、すごいみじめなるね。敵は1,000億やらさ、持っとる。日本円に換えたら四、五千億かな。1兆は。あれ1兆ぐらい持っとくかな。漫才をやってるんじゃないから、バカヤロウ、じじいと思うんやけど、楯突けんがね。額が違って。何か100億、100億なんてゴミみたいなことを言ってるみたいなこと言うが。少年、いくら持ってるのって。俺、少年じゃない。もう64ですみたいなこと言うんだけど、少年、いくらほど持っているのよ。俺も腹が立つからおじさん、いくらほど持ってんの。100億ぐらいしか持ってないんでしょ、みたいなことを言ったら、うーん、日本円で考えたらその10倍は持ってるなって。サラっと言われたら何かね、汗が出てきて・・・ダラダラと。あの桁の違い。桁の違いっちゃね、ホント心臓によくない。孔明には言わんだけど、ここのハワイの市長も日本人。日本人。日本出身。sさんのグループも全部、日本人。やんちゃしとが、やんちゃした人が言うがやから。返した人間はみんな死んで自殺して、返さん人間はまだ日本に生きとると。日本の経済が一番おかしい。アメリカ人に聞いたらアメリカの人も同じことを言うが。やんちゃの強いやつは生きとる。やんちゃできんやつ

だけが死んでいったんや。それはみんなの個々の人生に今日までの人生でも同じやと思うんやて。やっぱ学校で一番、内気、内向的な人が一番みじめな人生を歩くが、これは当たり前や。そうやる。自分を表せることができんがやから。俺は酒を飲んでもう1人の自分を見つけたから、もうイケイケバンバン。矢でも鉄砲でも、人でも殺せる。それぐらいパワーがあるがやから。政治家にエンコ指ほしいって言うたのはお前だけやって昔、怒鳴りつけられた。だから、あんたね、俺に怒鳴る先に物を言え。やってから俺に物を言え。やれるかやれんかわからんのに物を言うない。そこまで言うたんやから。そこまで言うから相手が信用するがやて。お前ら、できんだら先生、エンコ指を持って来い。これまで言うとはっきりするが、人間が。そういう若いときやから。昔はやっぱO、T、もう1人ね、刑務所に3人で。3人で風呂に入っとる写真がいっぱいあった。それが日本の現実や。やんちゃせんとさ、勝ちねえ。せいぜい三井物産に勤めたら1,315万やら給料あたるいうと一緒の話やで。ここに29歳の少年がやぞ。俺から見たら少年や。俺の倍、半分じゃねえの。でも、人間ちゃ、案外そんなもんやど。だから、金っていうのはさ、金の額じゃねえやよ。金っていうのは持っとると遊んで暮らせる時間が長くなるだけ。金、持っとると。金の量じゃねえと。第一、俺、遊ぶやろ？遊んどるのはこれは金で遊んどるんやけど、時間を長持ちさせてるがやて、自分の。自分の時間を・・・それに昔、気づいたときに仕事はやめた。金さえあれば金で買える最大限ちゃ時間やから。わかる？金で買える最大限ちゃ時間のがちゃ。だから、クルーズしながら株をしたいと思わんがじゃ。投資信託が伸びてくれればいいなと願うだけ。地中海に向かってお願いします。

北野会長：

地中海から帰ってきたらたまたま上がっていたんですね。

北野会長：

そうそう。上がってきて、あっちゅう間に売って7,000万儲けた、簡単や。銭儲けは簡単や。俺はそのとき思った。地中海の神様に祈ったんやから。嫁はんは今日、どこに行っとるかいったら昨日の店に行っとる。ミッシェル。ミッシェル昨日ね、夜景がよかった言うたらあんた、今日もまた酒、飲みに行くんやから俺は居酒屋に行くが。「じゃ、私、ミッシェルに行くわ言うて」パンとはねられとる。人間ちゃ、みんなそんなもん。永遠に強い人間はいない。生きとるうちに交渉。交渉は何ぼでもできるがやて。妥協するより交渉したほうがいい。妥協なんてバカでもできる。交渉は難しい。みんな、ご飯、食べた？

真田 孔明：

ありますよ。何か海鮮のやつでお茶漬けにして食べる。

北野会長：

俺、トイレに行きたいから。団子でも一つ食って。

北野会長：

俺は。

真田 孔明：

日本酒？

北野会長：

あんまり酒を飲めんがね。酔っ払いのかっぱらいやから。酔拳と一緒にやから。酔っぱらった振りして無理を言わなきゃ。酔っぱらったふりして無理を言うが。銀行の支店長にも無理を言わなきゃ。酔っぱらった勢いでやよ。

真田 孔明：

会長、酔っぱらっても全部、記憶がありますよね。ちゃんと 笑。

北野会長：

当たり前、これは計算ずくのやから。

真田 孔明：

そこはすごいですよね。

北野会長：

で次の日、昨日、先生、3億、補助金を出す言ったのに出せないの？って詰め寄るが・・・

メンバー：

それができない。

北野会長：

そうやる？それができなきゃ。みんな。これをできるように練習すると左ききは左で、バンとこうやる。「ナメとるがかい！」こうパッと演技やから。

メンバー：

それが、できるっていうのはね。

北野会長：

これ演技やから。孔明ね。演技が。演技の練習をすりゃ簡単、誰でもできる。お「前、ナメとるがかい！」

北野会長：

でもね、これもね、ほとんど練習。本当、練習。

メンバー：

最初からできたわけじゃないんですか？

北野会長：

そうそう。だから、練習すれば何でもできるってことや。人間は。練習が大事、そうそう。

メンバー：

気をつけたほうが・・・テーブル、ドンは脅迫行為でも認定されますから。

メンバー：

最近はそうですね。

メンバー：

テーブル、ドン。ダメですよ。テーブル、ドン。テーブル、ドンもそのあとの言葉が。

真田 孔明：

その隙を与えない迫力が必要です。やっぱり。内臓を売ったりとかね。

北野会長：

でもね、音は大事。音は大事。ドレミファソラシドやから、音は大事。でもね、何か例えば音は大事。ドレミファソラシドやから、音は大事。音は絶対に大事。勝ち音からあるがや、気持ちよく入れてよ。（お酒）

おい、日本酒も飲むから持って来い。俺の場合は。

メンバー：

日本酒と焼酎のチャンポンですか？

北野会長：

俺ね、何を飲んでも一緒なんやちゃ。これ飲むほどに・・・

真田 孔明：

酔拳がパワーアップしていく 笑

メンバー：

飲むほどに秘伝が出る！ 笑

北野会長：

秘伝が出る。ドラゴンボールみたいなもんやから、パワーが酒を飲んでどんどんどん増すがやちゃ・・・本当に。だから、毎日5時から2時、3時まで酒を飲んどるんやて。ゴルフが終わったら酒を飲むがやて。2時、3時までひたすら酒を飲んどる。

メンバー：

何時に起きるんですか？

北野会長：

朝。朝は9時前には起きないよ。ハワイに来てても大体10時ぐらいからね。10時前に起きるのはしんどい、いや仕事はしていないから。ハワイに来たら2時から相場が始まるわね？日本におったら9時だから9時過ぎに起きればいい。そんなね、パンと切るが。刀を抜ければいつでも切れるがやから。上がったる画面を見たらただ切ればええんやから、関係ない。俺は銭が余っとる。マイナスになったら売らない。明日も明後日も下がって、もっと下がったらバンと買い増して、1万株ほど10万株、買う男やから俺は、わかる？1万株で負けたら10万株を買う男や、下がったら。それで下がったら100万株を買う男やから。絶対に相場には負けんぞっていうこのイケイケバンバンやから、イケイケバンバンわかる？勝つまでやるがやから。俺の場合は。しつこいから。君みたいにしつこいから。勝つまでやる。どんなに殴られても、どんなに立てなくなっても勝つまでやるというのが俺の信念。

真田 孔明：

喧嘩殺法みたいな。

北野会長：

俺は本当にそう。勝つまでやる、負けるの嫌やから・・・勝つまでやる。21から商売をやっていたらこうなるが。人に食われたらもう終わりやから。食うことしか考えとらん。弱肉強食や・・・食われたらもう終わり・・・食われたら。人間はあちゅう間に食われる。負けてなるものかと目に涙みたいなもんでさ。負けんぞ、負けんぞっていけば強気になってさ。相手を食わにゃあかんがやから。負けとるわけにいかんがから。我が嫁はんおって子供がおったら。負けるいうわけにいかんがから。みんな、前にある敵は全部、かち殺す。警察官を見たら勝ち殺す。殺し屋みたいなものやけど。俺は邪魔ものは全部、排除してきた。邪魔者はみんな排除する。力とパワーとあとは銭で。力とパワーと銭。銭ちゃ、警察官を見たらやくざ者を使うか。右翼を使うか。二つに一つ。邪魔者を排除できなきゃ自分の人生はねえから。彼みたい、今、帰ってきた彼。彼みたいに純情な気持ちは俺もあるがやけど、長いこと我慢ができんがね。俺の場合はちょっと我慢しとったら弾けるがやて、パンと。こんなつらい思いをしとるんやっから相手を殺したろ。ここに一点集中するタイプやから逮捕もされる。しょっちゅう逮捕されとるんやけど、わかる？やんちゃするもん。やんちゃすればね、ハワイに来てみら。あの信号が変わるまで誰も渡らんからね、すごい。これは本当にね、アメリカは凄いなど。あれ、左側のサインを出さんから誰も左も右も回らんがやから・・・すごいわ・・・すごい。こんなこと俺したことないから。あ、本当に法律と秩序がある国はハワイやなと思うとる。俺なんか日本におったらやんちゃすることが仕事やから。日本にいたらやんちゃすることが仕事。あんたらち、小さい山を求めとる、だから大きい山、大きい山を取りに行くからいつも。少年のような純情はないよ。でも、銭にむらがる男の1人。そんなもんね、政治は政治家ちゃ何をつくっとる人？政治家は政策をつくっとるが。覚えておかれ。政治家は政策をつくっとる。わしら庶民は対策しかつくれんが。対策しかつくれんが。政治家は政策をつくると。我々、庶民はその消費税が上がって対抗できんが？それに従うだけ。だから政治家はすごい。ボンばかり。でも、あれらが政策をつくる。あれ、みんな手を挙げたらもう終わり。全て法案が通っていく。

真田 孔明：

昔で言う貴族のマロみたいな人ばっかみたいな。

北野会長：

それよりもっと。今はね、2代、3代、4代やから・・・ホントすごいんだよ。俺から言ったら腐っ
とるような感じ。でも、マロ様はマロ様の伝統があるが。あれには絶対にならん。でもね、
反対にこれをこっちヘドボンだら、こっちヘドボンだら、こっちを教えてもらえやええんやか
ら。わかった？こっちが都合、悪いんや。こっちを教えてもらうが。「先生、どうしたら相続
税を回避できますか？」こうやって質問すれば、あれは法案をつくっとるやつやから答えは全
部、知っとる。

あのね、あのガキどもだけは八方塞がりはないんやから。必ずね、逃げ道一つを持っとるが、
わかる？その逃げ道を金持ちに教える。それが全部、政治献金になっとるんやから。覚えてお
かれ。政治は政策は、絶対に八方塞がりねえやて。一方、必ず抜けてる。その一方を教えて政
治家は献金をもらうが。皆さんには信用できんような言葉やけど、政治家ちゃ、みんなそうや
よ。経済は永遠にそうや。騙されるやつと騙すやつは永遠に違う。でも、東京国税局は山口組
にガサを入れたことねえやから。警察も入れた？

メンバー：

いえ

北野会長：

何で？警察の本部が山口組をバンとやったらやった署長から下は全部、子供は、子供と嫁はん
がみんな死ぬが。自転車でひかれた。ダンプにひかれた。交通事故に。海水浴に行ったら死ん
だ。みんななるがや。こういうことが日本経済は知っとる。昔は桧山調書、田中角栄の背中を
洗った検事の調書があっても、その検事の子供が3人おった。女の子3人。3人娘がおったが。
桧山さんの。1人は海でおぼれたが。1人は交通事故でダンプにはねられて死んだが。もう1人
はびっこを引いて。ガッタンガッタン言うて歩いとるが・・・それが現実や、世の中の現実。世
の中の現実。俺が言いたいのはやっぱり、きつつい者につながっとらんと勝ちねえやちゃ。
弱い者につながっとりゃ。あれは田中角栄を好きなやつがやったのか、その娘がやったのかわ
からん。そんなもん・・・誰も。みんなでもアリバイはあるがやから・・・わかる？人間ちゃ、み
んなそう。3番目の娘ははねられたの2回もある。でも、まだ生きとる。ある人が言ったと。君
のやったことの結末だよ。苦しみながら生きとるじゃ・・・って言ったって。これが真実・・・真
実。昨日の真実も。昨日は何の真実。マイクロソフト。ビル・ゲイツが売った株。空売りした
真実ちゃだから本当に影のところにある。影が真実や。ほとんどが真実。誰もそれは書きたく
ない。やんちゃして勝ったとはやっぱり言いにくい。俺はよく銀行に返さないって言う言葉、
単語を使う・・・返さない。もう一方言ったら返せない。この二つ。これすごいね、プレッシャー
をかけるね。それから言い訳をしようとするやろ。言い訳しないの。退席すればいいが。退
席・・・席を立てばええ。すると相手は銀行へ帰って考えるやて。返さんたら自分の首が飛ぶ。
俺が返さんたら俺の首が飛ぶちゃわけじゃねえから、よく考えて。俺の首は飛ぶわけじゃない。
支店長の首が先に飛ぶんだから。これは脅迫に等しい。よく俺はどこの支店長にもよく言われ

るんだけど、「会長、それは脅迫ですか？」って言うから。あんたらね、それを知らんが。借りたものは弱いところから・・・一番きついい。なので返せいうたら相手は返さん言えばな。いやいや、ここで言わんね。返さんけど自分の口座には預金は置いてある、返す金は置いてあるって言うが。3カ月引っ張ったらね、みんな万歳さん。ごめんなさい、ごめんなさい。かならずなるやから、わかる？「お前、支店長、お前、半年も元本と利息、返らんだらラッスンゴレライ。ラッスンゴレライやから」そこを知らんから2.6も払っとる。2.6やったっけ。

メンバー：

大体そんなです。

北野会長：

皆さんは水道の水を開いて米を洗って炊いとるやろ？じゃ、俺が水道の水をとめたらあんたらちどこに行って米の水を研ぐわけ？俺はあんたらちに聞きたい。俺が蛇口や。俺が蛇口をとめたらあんたらち、米の水どこで洗うが・・・俺が蛇口やから。水、出ないぞ。たった米や。水が出ないとどうするがや？悪人、お前から答えて。水がねえやから。どうするがや、難しいやろ？たった水、一文字で、一文字でこれぐらい難しいの。誰も答えられることはできんやろ？恐らくこの俺の問いにはね。これぐらい経済は難しい。たった一文字を止めただけで誰も答えることはできん質問や。水を止めたら終わり。水を止めたら終わり。太陽が上がらなくても終わり。月は出るか？それは知らんけども。水と太陽が昇らんだらもう全部終わり、フィニッシュ。やんちゃはそこから始まっとる、やんちゃした。やんちゃちゃ、そういう底辺から始まる。でも、今はあんたは借りとると思っとるやろ？自分で言ったやん。貸しとる銀行は売上。借りとる会社は借金や。AとBはABはイコールがや。俺から言うたらABCをイコールにしたほうがいい・・・ABC。Cははっきりわからんやろ？ABCはBを1回、止めたらAの気持ちが変わるがや、簡単。人の心はね、うつろいの。金持ちのほうへくる。あんたは必ず言わんと、金を止めても金は持っとるいう。金は持たんけど金は止めるいうとこれは犯罪やから。返す金を持っとるんやから。金は持っとるけどあんたのこの銀行には返したくない、金利が高すぎる。パンと言うが、だから返さんの。お前、競売して売るならあれね、会社の実印がなかったら絶対にあんたの財産は絶対1円も処分できんがから。銀行が金を返さんからって競売やそんなものに絶対にできんが・・・貸したのはお前やろ？お前の責任で貸したものを裁判所に持ってきてそんなこと。相手が不渡り手形とか起こして初めて立証責任がある。そこら辺は株と一緒にまた皆さんも研究。俺みたいにさ、借りっぱなしの男もおるんや。俺の場合はジェントルマンやから、ジェントルマンは金は取っても返さない。金とるまん。ジェントルマンやから。ニイハオマ。アニハンセヨ、金、貸せよって言うて。アニハンセヨ言うたらすぐに金、貸せよ言うてパッと言うタイプ。でもね、金は儲けられる。労働で金は儲けられん。なんぼ汗かいてもね、労働からはね、得る金って少ない。でも、金から金で得るものはいっぱいある。俺はだからいつも思っとるのは1%以内で借りた金を10%のときに回しときゃ、全部俺のとこや。金は俺のところを、こう川の流れみたいに俺のところの下とる。ジェントルマンやから、ずっとそういう生活。21、2から借金まみれやからね。借金まみれ。でも、俺は金は返す気はないや。全然ないや。支店長がくれとるがやて。お願いしますとかさ。支店長を口説くが。それで今日までしのいだわけや。俺はね、さっき冒頭に言ったや？財布から金を返すと財布の中の金が減るがやちゃ。でもね、借

りれた銭は借金やけど財布はどんどん膨らむ、ここが勝負や。これどんどん増えたら「俺が死んだら♪」みたいなもんでさ。俺が死んだらどうしようもないやろ？もう一つ、歌を教えてやっから。絶対に死なん方法あるがやちが。「命があったら死にはせぬ♪」命があったら絶対に死なんがやから！わかった？今日はこの一言だけを覚えとってくれりゃ、俺と酒を飲んだ価値はある。命があったら死ぬが？死なんがやから。

メンバー：

銀行にお金を持っているぞっていうときには通帳とか見せたりするんですか？

北野会長：

全然。

メンバー：

ただ言うだけで？

北野会長：

言うだけ。言えばええんやから。相手はね、わからんがやから・・・相手はわからんが。ホラにほだされる。さっき言ったやろ。余っとるのは銭だけ。余っとるのは銭だけだから。海の権利、山の権利、全てを与えるよと、お前には。言うだけタダや。っていうだけやから。もしもし。

メンバー：

はい。

北野会長：

人間ちゃ、そんなもんやさ。おい、焼酎なかった。ちょっとついでよ。俺の場合はこうやって帰っても部屋に帰っても2時、3時ぐらいまで嫁はんとディスカッションしとっからね。うちの嫁はん、欲やから。もっとあんた稼いでよみたいなこと。ほしいものは何でも買ってやる。一応、言わんと寝れんから 笑 一応、ホラを吹いて。今日、俺も酔っぱらったけど、決断とあとは勇氣、実行、行動力。勇氣、実行、行動力できんやつはただのゴミやから。ゴミ。お前は、今日の日に儲けられるということは一生儲かる。お前はそんだけ勘がいいんやから。間違い、間違い、勘違いとも言うけど、勘が合っとるやつは一番きつつい。昨日、言ったように運が8割、勘が1割、努力が1割。今、みんな聞いた。運が8割、努力が1割、勘が1割。そんなもんやて。

真田 孔明：

占いでもそうですよね。四柱推命でも。

北野会長：

そうやろ？プラチナは、実は、運がいい人しか入れていないんですよ。運が悪い人はカットしている。ひどいことを言いますけど。引っ張られちゃうから、悪い人を入れると。

北野会長：

人間ちゃ、みんなそうさ。そんなね、貧乏たれを引っ張ってもどうしようもない。運のない人を入れると一番悪いんや。運悪く死んだとかさ、運悪く倒産した。みんな運やから。俺、人生80%は運や。努力は1割。勘が1割で100%。

真田 孔明：

多分ここに入っている人で災い転じて吉となるっていう人は多いと思うんですよ。何となく・・・人生。一言で言うと・・・多くないですか？皆さん？

北野会長：

災いがいいんや。それをこの半端者にしたんやから。人生はね、そんなにね、強い人間ちゃ、おらん。悪人。強い人間はおらんがやから。全然問題ない。モウマントイ。善人はいないの。君は胸を張って今は攻められとる、攻めればあんたの勝ちに決まっとる。もう簡単や。だから、俺は株、買うよ。下がったらエンコ指でも持って来いって。お前らゴタゴタゴタ言うな。言い訳するがやったら、エンコを持って来いって。これを厳しく言うとね、みんなね、損せんところを持って来るわけ。何でか言うたら何かあの人、エンコ指すぐとるみたいなことを言うから嫌やと。嫌なことを言うから要はみんな考えるんやて。俺は儲かったときはパンと。1,000万儲かったと・・・100万。俺はいつも言う。お前らには1割しかやらんよ。俺は9割とるがやから。お前ら1割。番犬やから1割、よく言うがや。

真田 孔明：

これを約束、破らないのがすごいですね。ちゃんと持って来るっていうのが。

北野会長：

相手は俺に会長、清算、清算、清算みたいなことを言うがやて。相手は銭をほしいからさ。清算してほしい。だから清算っていう単語が好き。俺、だから・・・じゃ来月、清算する、情報を持って来い。ギブアンドテイクさ。お前、さしてももらえん女に銭を払ったら無駄遣いやろよ？これと同じさ。愛はあやふや、恋は恋しい。一緒や、そんなもん。違う？一緒やろ？人間ちゃ、みんなそんなもんや。だから、昨日も言った。1円をキレル男になれば・・・こっち左からの剣は抜けない。何ぼでも一瞬で稼げる銭ってある。あとは情報化社会やから、情報をとるのが仕事や。あのね、一般社会ではそんな銭なんて儲からん。今、日本は1%の金持ちと99%の庶民が生まれるだけ・・・庶民。庶民は金持ちが1%。アメリカよりもっとひどい。日本はひどい。99%の人が大した生活を送れん。普通、99%みんな中間層や。ほとんどの給料が300万から400万ぐらい、一つの家がね。でも誰もそれに気づかんと生きている・・・生きているがや。生きているが。わからんがやから。わからないうちに死んでいくが。人間ちゃ、みんなそんなもん。何か食べた？みんな。腹、大丈夫？

メンバー：

大丈夫です。

北野会長：

孔明チェック

真田 孔明：

はい

北野会長：

でも、経済はプラスチックやからね。これもこれも全部プラスチック・・・これ。これで決済ができるんやから人生はおもしろいね。覚えといて。経済はプラスチックでできとる。ホント覚えといて。この今日は一言。経済はプラスチックでできとるが。プラスチックで。これプラスチックやろ。これで生きとるんやから。借金も営利もこれで取れる、わかる？もう1年経ってこれがわかれば天才や。これプラスチックって板やから、わかる？板が金を払うんやから。これはいつか理解できたらあんたらち大物になる・・・大物になるが。焼酎、日本酒と焼酎がはっきりわからなくなった・・・と思っとるやろ。酔っ払いと思っとるやろ。でも、ホンマは酔っぱらっとるんやけど。

真田 孔明：

本当は記憶されているんですよね。サッチェルが外に出て行ったのを覚えている。笑

北野会長：

俺はハワイの物件が、永遠に上がる。これは何でか知っとる？島が小さくて来た人が多いから物件は上がる。4,000万ほどで買ったのに1億歩・・・売る気はないから売らないけど、倍率から言えばそれぞれぐらい上がる。

真田 孔明：

ツーベットルームの部屋はいいですよ。ツーベットルーム。

北野会長：

済みません。今、カードを探しております。

メンバー：

これではなくて。

北野会長：

あるがやないかいね。わからなかった。カード。これ見て。ゴールドやからね。俺が持てばゴールド。俺が持てばね。あんたらちが持ったら大したことはない。ホンマ、330円ほどや。これ1枚が・・・ケースが。俺が持っとるとゴールドや。あんたらちが持ったら何に見えるかいうことを。俺が持てばゴールド。ジェントルマンやから。金、余っとる人やから、みんな・・・

真田 孔明：

純金じゃないかなと思いますよね 笑。

北野会長：

と思うやる？これは330円 笑

真田 孔明：

10リングットで 笑

北野会長：

人間はみんなそうや。はったりほどデカイものはねえ。張ったりが世界を制するの・・張ったりが。いつか皆さんが気づいたらわかればいいし。ほとんど気づかない人が多いと思うけど。相場を打っても相場で勝てるのは、10人おって1人しか勝てんが。10人おって1人。俺の友達 はみんなね、相場を打って死んでいったの。半分は倒産、半分は自殺や。俺はだからしぶといから今日まで生きとる。渋いじゃなくて、本当は渋いちゃさ、ブイ二つ。鈍いちゃ、ブイーつ。鈍いやから。鈍いやつのほうが生き延びやすい。あとは昨日も言ったとおり金を返さんたら永遠に、永遠に生き延びる。俺サインしたっけ？

メンバー：

サインしました。

北野会長：

本当？

真田 孔明：

はい。

北野会長：

帰りましょう。

メンバー：

ありがとうございました。

北野会長：

アニョハセヨ、金、貸せよ。